

サイエンスサロンでは、最先端の知見から学び、同じテーブルについて参加者のみなさんとともに、あなたの身近にある物事を見つめ直す時間を提供します。研究者との対話を通して、新たな発見や問いが生まれるかもしれません。知ること、考えること、行動することで毎日の生活をワンランク豊かにしてみませんか。

方言

ほうげん

第3回テーマ

昼の部

午後2時～午後3時30分 午後1時45分開場

言葉を編み出す東北人

日ごろ使っている言葉は、発見の宝庫かもしれません。東北地方で話されてきた方言の意外な由来を紹介し、最近新たに生まれている方言についても取り上げます。

夜の部

午後6時30分～午後8時 午後6時15分開場

コミュニケーションツールとしての方言

方言はコミュニケーションの潤滑油であり、時には壁となることも。ほかの地域の視点に立って東北地方の方言を解説、日々の仕事や生活で役立つコミュニケーションのコツもご提案します。



講師

東北大学アドミッション機構

小林 隆 特定教授

1957年、新潟県生まれ。専門は方言学。東北大学で国語学を学び、1983年、国立国語研究所言語変化研究部第1研究室に赴任、『方言文法全国地図』の製作に携わる。東北大学大学院文学研究科日本語学講座教授を務め、学生たちと調査に出かけ、方言の記録を続けてきた。現在、アドミッション機構特定教授。著書・編書に、『シリーズ方言学』全4巻(2006～2008、岩波書店)、『もの言いかた西東』(2014、岩波新書)、『ガイドブック方言研究』『ガイドブック方言調査』(2003-2007、ひつじ書房)などがある。

7.11 2025

金

会場

藤崎一番町館3階
イベントスペース

お申し込み



下記URLまたはQRコードよりお申し込みください

| 定員 | 各部30名様程度 (事前申込制、先着順)

| 締切 | 2025年7月4日(金) 午後5時15分

<https://forms.gle/FnWqkptJBpM8FWNA8>

東北大学と藤崎の
連携事業について

2024年6月13日、東北大学は、株式会社藤崎と包括連携協定を締結しました。多様な人材が活躍し快適に暮らせる国際都市・仙台の実現に関する事、東北大学の教育・研究・社会貢献活動の成果と藤崎の店舗の集客力、顧客やマーケットに関する知見の融合による新たな価値の創造並びに社会への貢献に関する事において連携協力していくことを誓い、東北地域、日本の活性化に向けて、様々な取組を展開しています。



TOHOKU
UNIVERSITY



FUJISAKI